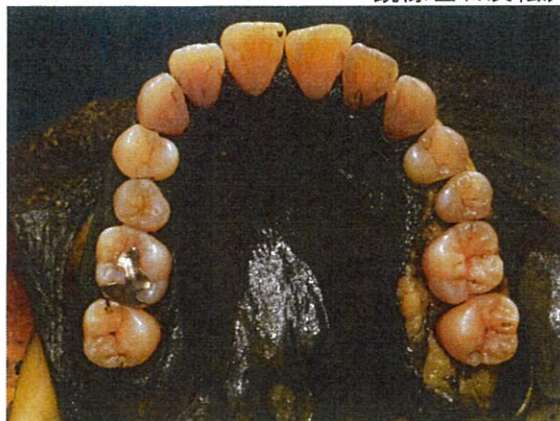


歯科記録（死後記録）

解剖No.	Hoi-5082	検査場所		検査日時	2021.04.20
遺体状況	上・下顎	所轄警察署	大館 警察署	採取資料	口腔内写真・デンタルX線写真・パノラマX線写真・CT(未掲載)

鏡像左右反転済



21	レジン充填(D)
22	治療痕なし
23	治療痕なし
24	治療痕なし
25	治療痕なし
26	治療痕なし
27	治療痕なし
28	欠損

治療痕なし	11
治療痕なし	12
治療痕なし	13
治療痕なし	14
治療痕なし	15
インレー(OD)	16
治療痕なし	17
欠損	18



38	欠損
37	レジン充填(O)
36	レジン充填(O)
35	治療痕なし
34	治療痕なし
33	治療痕なし
32	治療痕なし
31	治療痕なし

欠損	48
レジン充填(O)	47
インレー(MOD)	46
治療痕なし	45
治療痕なし	44
治療痕なし	43
治療痕なし	42
治療痕なし	41

鏡像左右反転済

※口腔内写真は、口腔内に脱落していた35を復位後に撮影

歯式(FDI式)	18 ~ 11	21 ~ 28
	48 ~ 41	31 ~ 38
略語	M 近心, D 遠心, O 咬合面	

所見・特記事項

- ・ 残存歯は、上・下顎各々14歯ずつ認められる。第三大臼歯は全て欠損しており、X線写真で埋伏歯も認められない。なお、解剖前にパノラマX線写真およびCT(未掲載)を撮影、解剖中に口腔内に脱落していた下顎右側第二小臼歯(35)を復位し口腔内写真およびデンタルX線写真を撮影した。
- ・ 治療痕は、インレー2歯、レジン充填4歯が認められる。X線写真で、根管充填痕は認められない。
- ・ 咬耗は、下顎切歯部で、エナメル質が平坦になる程度である。臼歯部でも咬頭部でエナメル質が平坦になる程度である。
- ・ 歯槽骨頂の吸収は、X線写真で、ほとんど認められない。
- ・ 両側上顎洞底は、X線写真で、上顎臼歯部歯根と近接している。
- ・ ほぼ全ての歯で、ピンク歯の状態を呈する。